地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

（1） このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。

（2） このデジタルアーカイブの利用に際しては「東京大学経済学図書館電子資料利用規則」に同意したものとみなされます。

（3） 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。

（4） 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。

（5） 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

（6） 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

0000 0391

戰第一、一一〇號

生産希望數量内報ニ關スル件

昭和十七年七月二十三日

陸軍省整備局長　吉積正雄

寫

嚴秘

軍資秘

日本製鐵株式會社

社長　豐田貞次郎殿

昭和十八年度以降ニ於テ貴社ヘノ生産希望數量ハ概ネ左記程度ノモノト豫想スルニ付參考迄ニ通知ス

尚本件ハ毎年度物資動員計畫ニ依リ調整ヲ要スルコトアルヘク又國ノ總生産力ヲ豫測シ壓縮シタル數量ナルニ付申添フ

左記

部隊名	資源名	昭和十八年度	昭和二十二年度
陸軍兵器本部	鐵製藥莢	二五、〇〇〇	六〇、〇〇〇
陸軍兵器本部	防彈鋼板	四、八〇〇〃	二〇、〇〇〇〃
陸軍兵器本部	鍛造品	一五、〇〇〇〃	八、四〇〇〃
陸軍航空本部	鍛造品	三四、八〇〇〃	
陸軍航空本部	棒鋼		

備考

(一)ボール材ハ商工省内示ノモノ、約半數ヲ陸軍ノミニテ必要トス

(二)陸軍航空本部ノ欄ハ昭和十七年九月二十九日陸軍航空本部第三課大曲少佐ヨリ兼松囑託宛電話指示ニテ訂正セラレタル數量ナリ

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0392

陸兵作秘第八八二二號

防彈鋼板製造設備擴充計畫ニ關スル件照會

昭和十七年八月六日

陸軍兵器本部

日本製鐵株式會社　御中

首題ノ件貴社八幡製鐵所ニ對シ左記ノ通リ期待致度ニ付之カ擴充計畫ヲ樹テ八月三十日迄ニ提出相成度

左記

摘要	
目標（月産）	五〇輛分（中戰車換算） 一二〇輛分（中戰車換算）
完成時期	昭和十八年六月 昭和二十年三月
現有能力三〇輛分ヲ含ム	

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0393

昭和十七年九月三十日

昭和十七年九月三十日當社兼松囑託宛左記事項電話指示アリタリ。

兼松囑託

記

ピアノ線及鎔接線材ニ關スル陸軍ヨリノ要望數量

部隊名	種別		
陸軍兵器本部	低炭素鎔接棒	昭和十八年度	昭和二十二年度
	ピアノ線	一、〇〇〇瓲	二、五〇〇瓲
陸軍航空本部	鎔接棒	註文ナシ	二、四〇〇瓲
	ピアノ線		三、〇〇〇〃

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0394

在東京監督長經由

艦本機密第一五號ノ一〇三四二

昭和十七年九月十九日

海軍艦政本部長

日本製鐵株式會社々長　殿

最高級極軟鋼材供給能力確保ニ關スル件示達

海軍艦政本部關係トシテ首題能力ヲ左記ノ通確保スル如ク取計相成

記

一、所要能力（昭和二十一年度）

一一、八〇〇〇瓲

艦艇用鋼板（海軍規格）　八、〇〇〇〃

同　右（JES）　三、八〇〇〇〃（商船用ヲ含ム）

二、完成期

昭和二十一年三月末日

三、利用法

海軍艦政本部各部

熔接線材　五、〇〇〇〃

（終）

0000 0395

航本機密第一一四九二號
昭和十七年九月二十三日

日本製鐵株式會社社長
殿

海軍航空本部長

航空機用製造能力第三次擴充ニ關スル件示達

首題ノ件海軍ノ要望左記ノ通ニ有之候條速ニ實行相成度
追而本示達ニ對スル擴充計畫要領書五部十月末日迄ニ提出相成度

記

一、要望製造能力　別紙ノ通（既示達量ヲ合算セルモノトス）
二、完成時期　昭和二十年三月三十一日
三、擴充計畫立案要旨
(一)極力全力ヲ發揮シ施設ノ活用ヲ圖ルモノトス
(二)擴充用機械及器具ハ國内取得可能ノモノトシ建設資材ハ極力節約ヲ圖ルト共ニ遊休施設ヲ利用スルモノトス

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000-0396

第三次擴充計畫要領書作製上ノ要望事項

一、既示達擴充計畫ト本擴充計畫トノ分對ヲ明確ナラシムルコト
但既示達擴充計畫ノ未完成ナルモノニ對シテハ本擴充計畫示達ト關聯性ヲ以テ實行計畫ヲ樹ツルモノトス

二、左記年度別諸表ヲ調製スルト共ニ計畫算出基礎ヲ添付ノコト

記

㈠所要資金明細表
㈡製造能力增加表
㈢所要主機械明細表（別表第一）
㈣土地建築物明細表（別紙第二）
㈤技術者及工員ノ要增加表
㈥建設（土地、建物）竝ニ機械用主要資材所要量表
㈦所要電力量表（主要機械別）

日本製鐵八幡製鐵所

一、要望製造能力（年產）

四二、〇〇〇瓲（特殊鋼約㌫）
五、六〇〇瓲（仝　右）
五、二〇〇瓲（仝　右）
一、〇〇〇瓲（主トシテ炭素鋼）

棒鋼
鋼板（冷間仕上）
仝　（熱間仕上）
鋼線用線材

二、施設擴充ニ對スル要望事項

㈠昭和十九年三月末ニ於テ既計畫生產能力ニ對シ本示達ニヨル增加數量ノ㌫ヲ增加生產シ得ル如ク計畫スルモノトス

㈡海航本關係生產施設ハ可及的一括シ得ル如ク計畫ノコト
（將來本示達能力ノ倍加ヲ考慮シ置クコト）

㈢製鋼方式ハ銑鐵一貫作業トシ電力節約ノ爲電氣爐ニ對シ可及的熔鋼裝入可能ナル如ク考慮ノコト

㈣平爐（主トシテ酸性）ヲ以テ特殊鋼ノ一部ヲ製造可能ナル如ク考慮ノコト

（終）

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0397

別表 一

所要主機械明細表

年度別	第二次計畫 第三次計畫用區分	名稱竝型式	製造所名又ハ發註希望先	數量	入手所要時期 摘要 (發註濟又ハ未發註)

別表 二

土地及建造物明細表

年度別	第二次計畫 第三次計畫區分	名稱	構造、仕樣	坪數	金額	充足材料 內譯	完成豫定 年月日

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0398

昭和十七年九月二十五日

海軍航空本部

航空機用金屬材料第三次生産擴充示達ニ除シ
各社長ニ對スル海軍航空本部長口述覺書

本日御參集ヲ煩ハシマシタノハ各社今后ノ生産擴充ニ關シ海軍航空本部ノ要望ヲ示達スル爲メデアリマス

材料ノ生産擴充ニ關シマシテハ今日迄既ニ第一次及第二次ト逐次進ンデ參リマシタガ大東亞戰爭勃發后十ケ月ヲ經過ネ諸戰期ヲ過ギ本格的長期戰ノ段階ニ入ルニ至リマシタ今日此ノ第三次擴充ヲ實施致スコトニナツタノデアリマス今日迄ノ緒戰期ハ概ネ戰前生産ノ材料ヲ以テ遂行シ御承知ノ戰果ヲ收メマシタコトハ各位ノ功績ノ偉大デアツタコトヲ物語ルモノデアリマシテ深甚ナル感謝ノ意ヲ表スル次第デアリマス

然シ戰爭ノ進展ニ伴ヒマシテ航空機ノ所要數ハ勿論補用兵器及修理用材料ノ所要量モ激增シ之ガ爲材料所要量ハ莫大ナル數量ニ上リ從テ此度ノ第三次ノ生産擴充ニ依ツテ未增有ノ大增産ヲ强行セネバナラナイ實情ニアルノデアリマス飜テ第一次第二次擴充計畫ノ實施ノ經過ヲ見マルニ資材人員ノ不足運輸ノ不圓滑其ノ他幾多ノ理由ガアリマスガ其ノ實績ハ甚ダ擧ラズ各種兵器生産ニ對スル隘路ハ材料不足ニ存スル現狀デアリマシテ戰備上憂慮スベキ事態ニ至リツヽアリマス此ノ際既定計畫ノ完成ヲ促進スルト共ニ今回ノ第三次擴充ヲ速ニ具現スルコトガ現狀打開ノ唯一ノ鍵デアルコトヲ深ク銘記シテ戰ヒ度イト存スル次第デアリマス此ノ度ノ擴充能力ハ各社ノ技術者數地其ノ他ノ現狀ニ鑑ミ擴充比較的容易ト認メラルル處ニ重點ヲ置キ必ズシモ各社一率ノ增產ヲ期待シテ居ナイノデアリマス大量ノ增產ヲ命ゼラレタル各社ハ之カ確保ニ邁進シテ戰クベキハ當然デアリマスガ比較的增產量ノ少イ會社ニアリマシテハ此ノ間極力技術ノ向上、人員ノ養成ニ努メ潛勢力ヲ涵養

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0399

シ以テ次期擴充ニ備ヘラレンコトヲ切望スル次第デアリマス勿論今后ノ戰況ノ推移ニ依リマシテ完成期ノ短縮、生産量ノ追加等行ハルベキコトノアルハ當然考慮シテ戴キタイト存ジマス

本擴充ノ實施ニ當リマシテハ從來ニ勝リ各方面ノ困難ハ激化サレルト思ハレマスガ各社共万難ヲ排シ計畫上充分ノ工夫研究ヲ加ヘ示達目標ノ到達ニ最大ノ努力ヲ致サレンコトヲ特ニ切望シテ止マナイ次第デアリマス元ヨリ航空本部ト致シマシテモ之ガ爲ニハ全力ヲ傾倒シテ協力援助ヲ致ス考ヘデアリマスノデ之ガ計畫實施ニ當リマシテハ官トノ密接ナル連絡ヲ保タレンコトヲ特ニ希望致シテ置キマス斯クシテ官民協力一丸トナツテ遠ニ本格的戰時生産能力發揮ノ態勢ヲ整ヘ航空戰備充實ヲ圖リ以テ國防ノ完璧ヲ期シ度ク念願スル次第デアリマス

（終）

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972